

もくせい通信

木津川市立相楽台小学校

令和6年4月19日(金)

令和6年度 研究主題

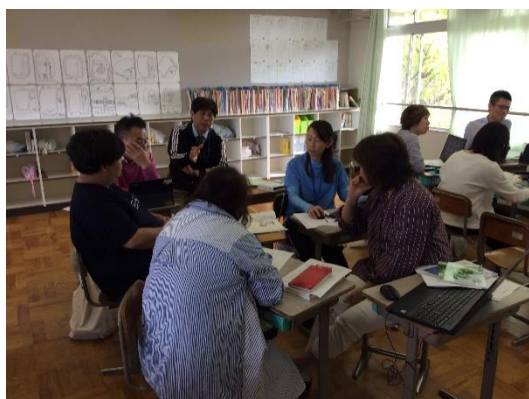
ゴールに向かって主体的に学び続ける国語学習

～想いをのびやかに表現できる児童の育成～

4月17日(水)の放課後、職員研修を行いました。
本研究は、昨年度に引き続き2年目の国語科学習の研究です。ゴールに向かって、試行錯誤しながら学び続ける「プログラミング的思考」の研究を受け継ぎ、「表現力」に着目し、児童一人一人の豊かな想いが、豊かな言葉となって発信できる児童の育成を図ります。



研修はすべてデジタル化で行います。ロイロノートを使って意見を交流、共有して考えを深めています。



学習内容もちろん大切ですが、今後はデジタルシチズンシップの考え方、タブレット端末の使い方について家庭とも連携しながら進めていくことが大切だと思っています。保護者の皆様のご協力を宜しくお願いいたします。